

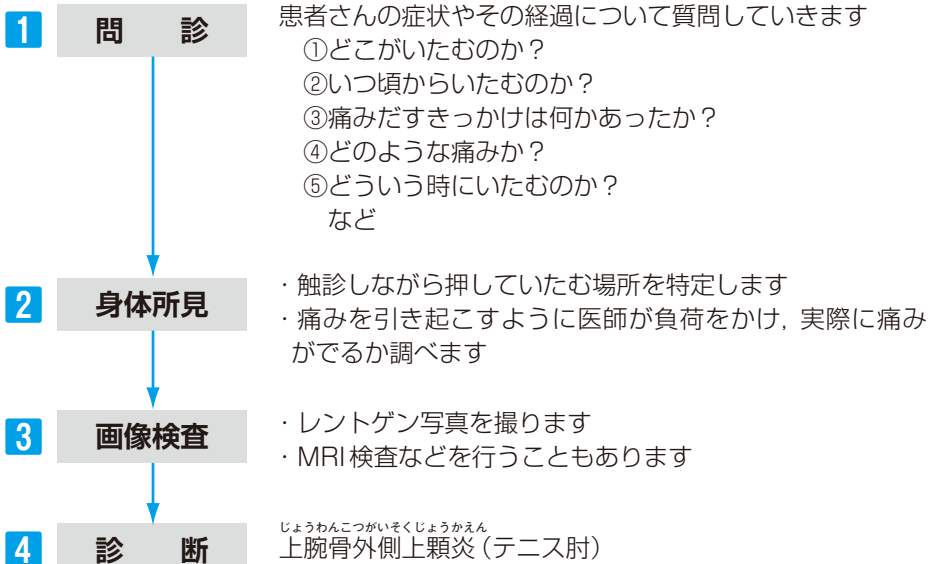
# 第4章

## どんな検査をするのですか、 検査で何がわかるのですか

### この章で説明していること

- Question 1** じょうわんこつがいそくじょうかえん 上腕骨外側上顆炎にはどのような症状がありますか？
- Question 2** レントゲン検査ではどのような異常がありますか（どんなことがわかるのですか）？
- Question 3** レントゲン検査以外にどのような画像検査がありますか？
- Question 4** 診察ではどのようにして診断をしますか？

### 解説 検査の流れ（じょうわんこつがいそくじょうかえん上腕骨外側上顆炎の診断のプロセス）



## Question 1

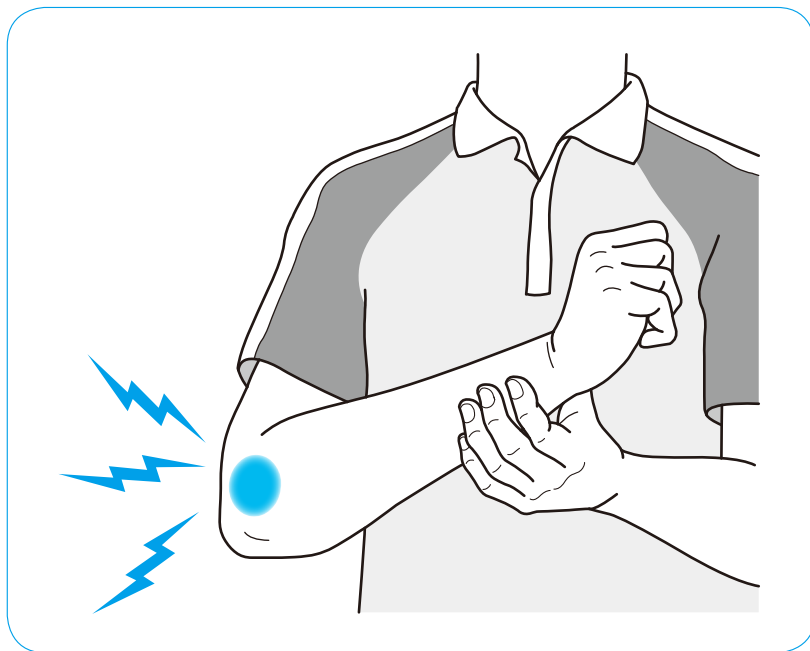
上腕骨外側上顆炎には  
どのような症状がありますか？

## Answer

じょうわんこつがいそくじょうかえん  
上腕骨外側上顆炎になると、肘の外側の痛みを感じます（[図1](#)）。

じっとしているときには症状（痛み）はあまり感じませんが、手首を手の甲側に反らしたり、内側や外側に捻ったとき、また指を伸ばすように力を入れたときに痛みが強くなります。

日常的には、タオルをしぼる動作で痛みがでたり（[図2](#)）、肘



[図1](#) 痛みがでる場所

を伸ばしたまま重い物を持ち上げたりするときに痛みがでたり  
します(第2章・図3参照)。



図2 日常生活で痛みがでる動作の例

## Question 2

レントゲン検査では  
どのような異常がありますか？  
(どんなことがわかるのですか？)

## Answer

レントゲン検査では肘関節ひじかんせつのレントゲン撮影を行います。通常、骨そのものに異常が見られることはありません。ただ、症状がかなり長期にわたると短橈側手根伸筋たんとうそくしゅこんしんきんがくっついている上腕骨外側上顆部じょうわんこつがいそくじょうかぶに白くもやもやした石灰化\*という異常が写ることがあります(図3)。

### ★ 石灰化

筋肉や腱けんなどの体のやわらかくない部分にカルシウムを主とした沈着物が溜まる現象をいいます。

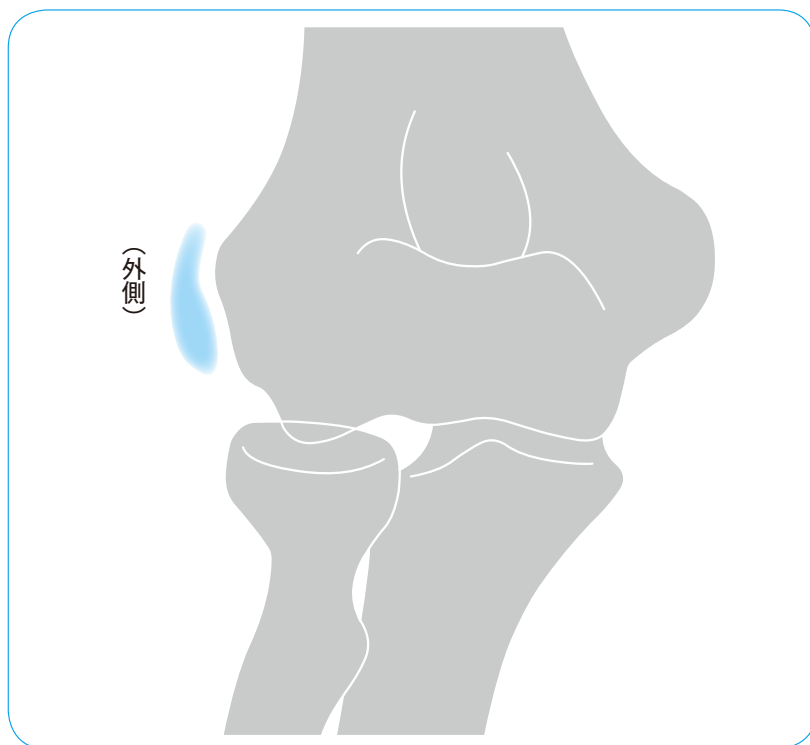


図3 石灰化のイメージ図

## Question 3

# レントゲン検査以外に どのような画像検査がありますか？

## Answer

### ★ MRI 検査

核磁気共鳴の物理現象を用いて、人体の断層撮影を行う方法のことをいいます。

レントゲン検査以外には、じょうわんこつがいそくじょうかぶ たんとうそくしゅこん上腕骨外側上顆部での短橈側手根伸筋しんきんの状態を見るためMRI検査\*を行うことがあります。

MRI検査は、大きな装置で磁場を作り、その中で検査を行います(図4)。MRI検査では、レントゲン検査だけではわからないたんとうそくしゅこんしんきん じょうわんこつがいそくじょうかぶ短橈側手根伸筋の上腕骨外側上顆部での状態を見ることができます(図5)。

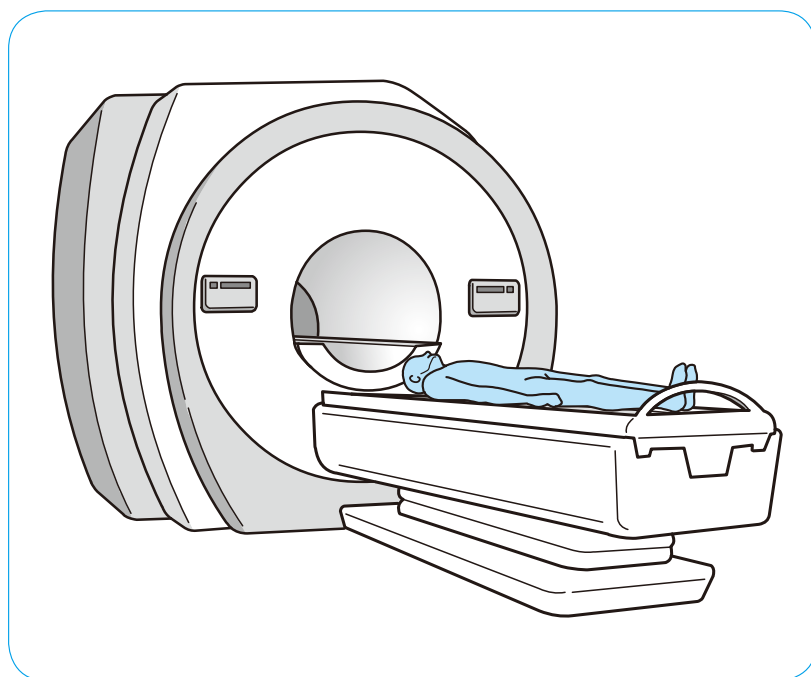
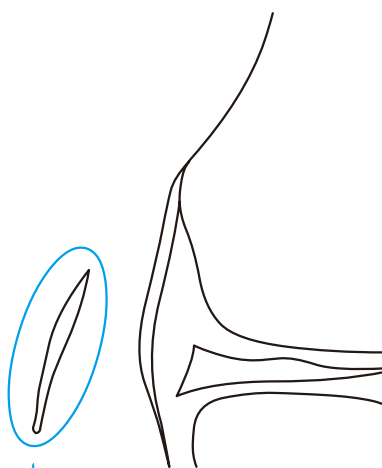


図4 MRI検査装置の外観



短橈側手根伸筋が上腕骨にくっついているところで障害(付着部症)をおこすと、その部分がMRIで白く写ります。

図5 肘関節のMRI

## Question 4

### 診察ではどのようにして 診断をしますか？

## Answer

じょうわんこつがいそくじょうかえん  
上腕骨外側上顆炎の診察では、指で押すとどこがいちばん痛くなるか（圧痛）が重要になります。じょうわんこつがいそくじょうか上腕骨外側上顆のいちばん出っ張っている部分の圧痛があることが特徴です。

そのほか、肘を伸ばした状態で手首を手の甲がわに持ち上げるように力を入れたときに医師がそれに逆らうように力を加える検査（トムセンテスト：図6）で痛みが増すのも、診断の一つとしてみられるその病気に特有の現象です（図7，8）。

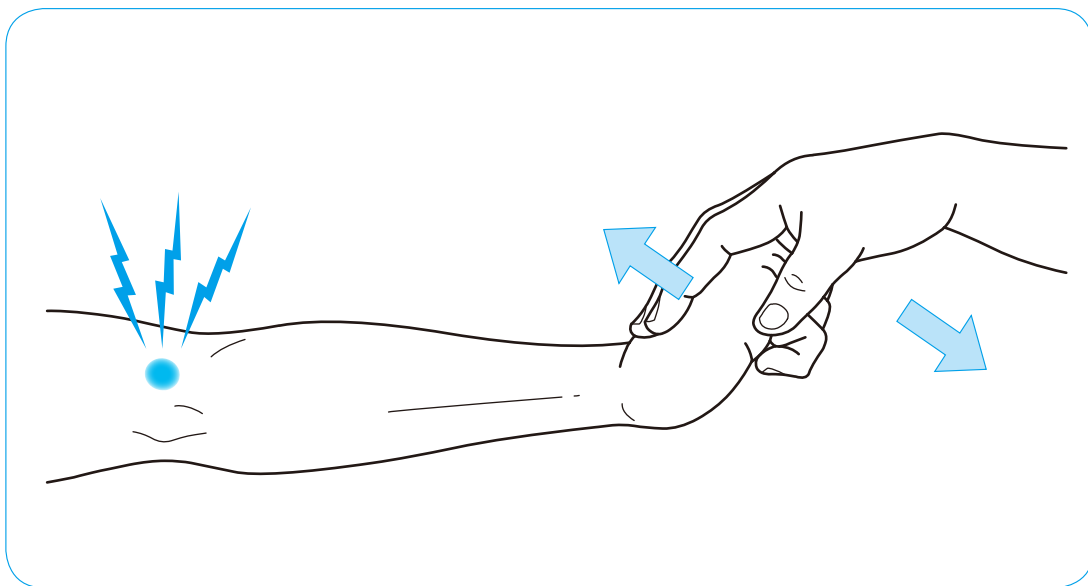


図6 肘の痛みを調べる検査（トムセンテスト）

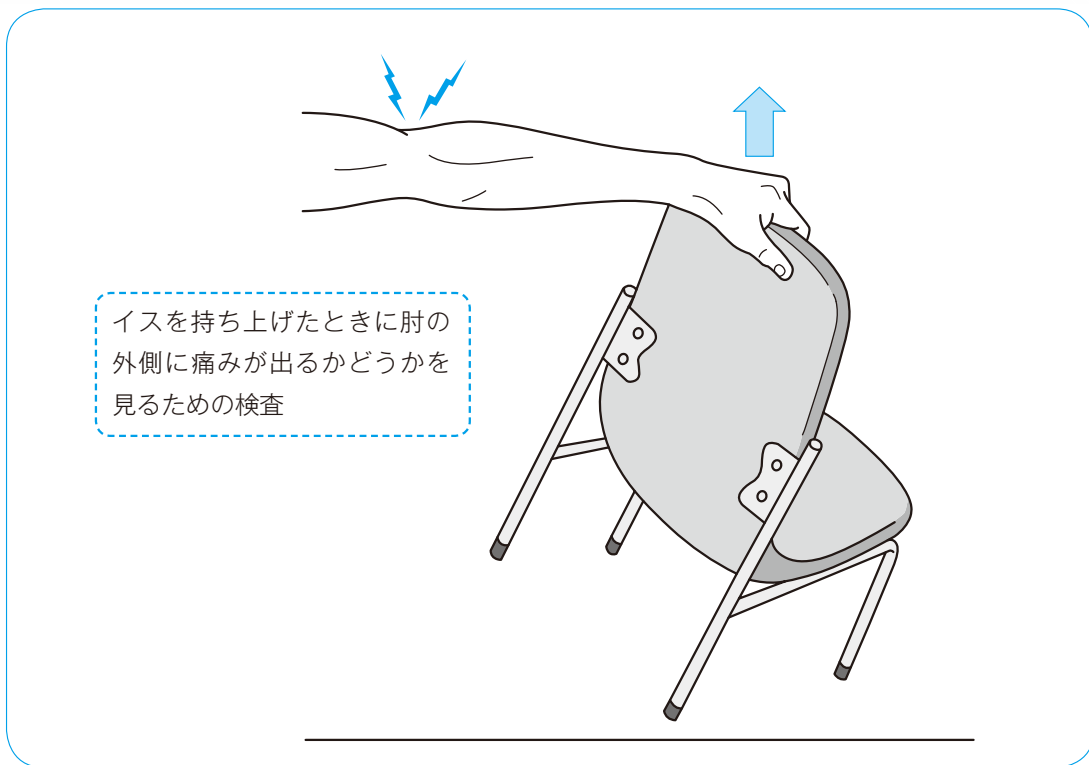


図7 チェアテスト

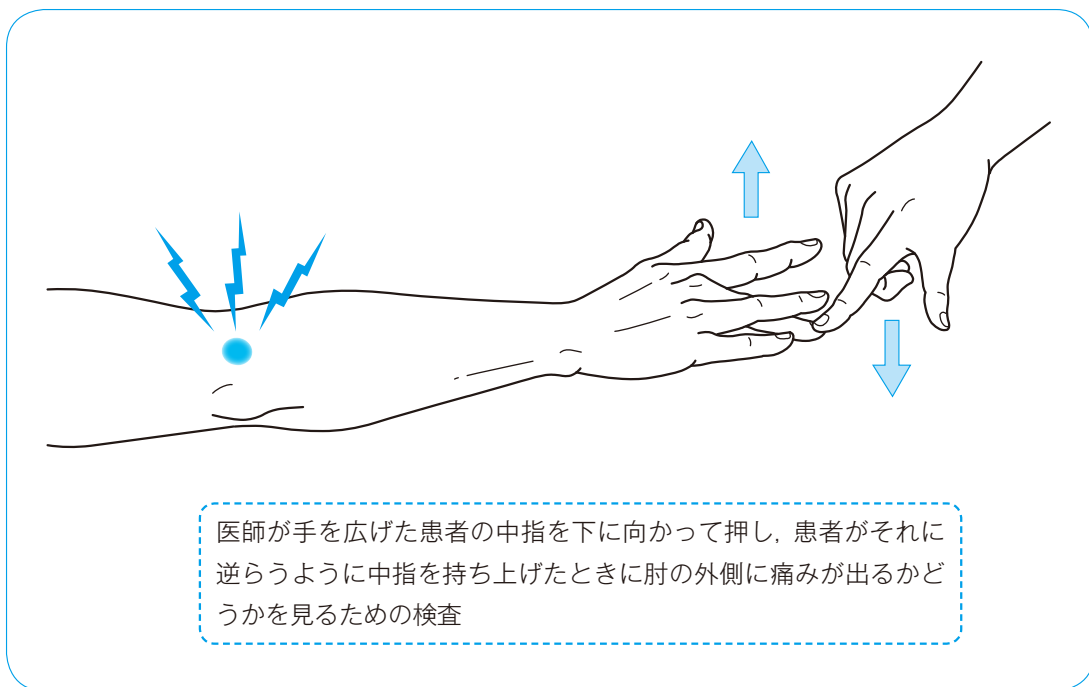


図8 中指伸展テスト